

山口廣和
guitar

藪野遙佳
piano

2024 05月12日(日)

開場 16:30

開演 17:00

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC=3300円 +※No drink & food

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



山口廣和

15歳でギターをはじめ、次第にジャズに傾倒。独学で音楽理論、作曲方法を身につけながら各地で演奏活動を開始。2020年、自身がリーダーをつとめるジャズ、クラシック、現代音楽、民族音楽を織り交ぜたバンド Vortex box の1st album、「Hirokazu Yamaguchi's Vortex Box」を発表。Hermes 主催のラジオエルメス、NHK-FM、JAL 国際線機内オーディオ、Yahoo ニュースなど各所メディアにて取り上げられる。2022年、イスラエルの音楽学校 internal compass の招聘にて同地でコンサート、マスタークラスを行う。2024年、自身の音楽レーベル『谷の人 Tani no hito』を設立。Hirokazu Yamaguchi's Vortex Box の2nd album「compass」を6/21発表。Pianist 藪野遙佳とのデュオユニット1st album「Tani no hito」を今夏発表予定。現在、ジャズ、クラシック、エレクトリックギター、作編曲と東京を中心に国内外場所を問わずライブ、レコーディングにて活動中。

藪野遙佳

3歳の頃よりピアノを始め、幼少期より即興演奏や作曲に親しむ。クラシックピアノを都丸恵子、進藤郁子、池澤幹男の各氏に師事。国立音楽大学演奏学科ピアノ専攻卒業。在学当時よりジャズを始め、2008年東京ジャズ主催のアフターイベント”Master Class By Hank Jones”にて、ハンク・ジョーンズのマスタークラスを自己のピアノトリオで受講。ジャズピアノを小曾根真、山下洋輔、佐山雅弘の各氏に師事。2010年3月、同大学応用演奏コース(ジャズコース)首席卒業生に贈られる”山下洋輔賞”を受賞。同大学卒業後、Kerklee College of Music に入学。ピアノを Ray Santisi、Alain Mallet、Neil Ormstead の各氏に師事するほか、作編曲を Phil Wilson、Greg Hopkins、Scott Free の各氏に師事。その独自の世界観を描いた作品は評価が高く、数々のアーティストより賞賛をうけている。2012年12月、同大学ジャズ作・編曲科を卒業。拠点をニューヨークにうつし、2013年夏に中米ツアーを行い、成功をおさめる。2013年よりイスラエル人ベシスト、Ehud Ettun とのコラボレーションプロジェクト”The Yabuno Ettun Project”を始動。2014年7月に初のアルバム”BiPolar”をリリース。カナダ、アメリカでリリースツアーを敢行。2015年双方の母国である日本、イスラエルでの Homecoming Tour を実現。セルビア、スロベニア、ハンガリー、ポーランドでも公演を行う。現在、Internal Compassをはじめとする様々な音楽プログラムで特別講義を行う他、ピアノトリオ nishkaf で日本ツアーを行うなど、国内外で精力的に活動中。